

まちを支える。ひとに寄りそう。

SAGAWA タウンサポート 取組事例集

名刺

佐川急便株式会社

<https://www.sagawa-exp.co.jp/>

初版 2022年11月



まちを支える。ひとに寄りそう。

SAGAWA タウンサポート 取組事例集



より良い地域社会の実現に向けて

当社は、物流事業者として培ってきたノウハウを生かしながら、官民一体となって地域社会の課題を解決するため、さまざまな支援・サービスを展開しています。ふるさと納税の返礼品出荷サポートや特産品の販路マッチング、イベント・観光支援など、地域社会の発展と自治体の業務負担軽減につながる連携をはじめ、災害時には救援物資輸送の支援など、幅広い領域に及んでいます。その中で、自治体が日々直面されている課題に対し、グループ各社の強みを生かしたソリューションの提案事例をこの一冊にまとめました。ぜひご活用いただければ幸いです。



代表取締役社長
本村 正秀

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社のタウンサポートは、官民連携を通して地域が抱える課題を解決するとともに、地域社会のSDGs達成にも貢献します。



SDGs (エス・ディー・ジーズ)とは？

SDGsとは、「未来まで安心して豊かな生活を送ることができる世界」を目指して、国連サミットで決まった2030年までの世界的な目標です。環境や貧困など、幅広い17のゴールと169のターゲットで構成されています。

地方自治体と連携して地域課題を解決



グループ各社の強みを生かし、地域課題の解決 に向けたサービスを展開

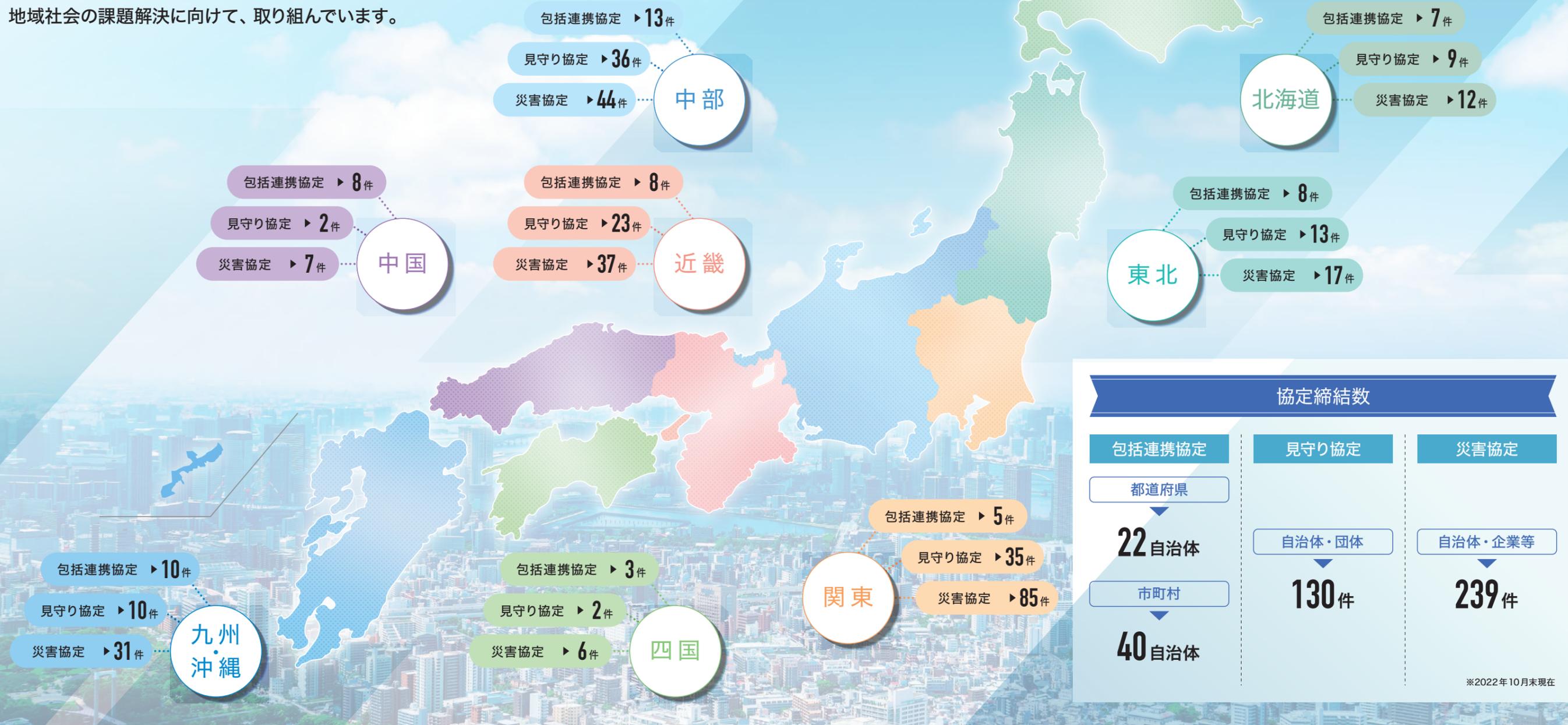
当社はSGホールディングスグループの中核企業として、川上から川下まで、お客さまのあらゆる物流ニーズにお応えする総合物流企業です。当社と各事業会社が強みを生かし、地域社会の課題を解決するサービスを展開しています。



*TMS…Transportation Management Systemの略。従来のチャーターサービスを強化し、お荷物に合わせた最適な輸送手段を提案するサービス。

自治体との連携で、課題解決に取り組む

当社は、地方自治体と協定を締結し、官民一体で地域社会の課題解決に向けて、取り組んでいます。



協定締結数		
包括連携協定	見守り協定	災害協定
都道府県		
22自治体	自治体・団体	自治体・企業等
市町村	130件	239件
40自治体		

※2022年10月末現在

CONTENTS					
グループ各社紹介	02	地域交通活性化	14	移設	26
自治体との連携で、課題解決に取り組む	04	買い物支援	16	医療支援	28
SPECIAL INTERVIEW	06	環境	17	災害支援	30
ふるさと納税支援	07	自治体業務支援	20	当社の災害支援活動	32
国際案件	08	観光・イベント運営支援	22		
農水産業支援	12	教育支援	25		

タウンサポート カテゴリ

ふるさと納税支援	農水産業支援	国際案件	地域交通活性化	買い物支援	観光・イベント運営支援	環境
移設	医療支援	教育支援	自治体業務支援	災害支援		

当社は官民一体となって、地域社会の課題に適切なソリューションをご提供します。

佐川急便さんは、地域の支えになる存在です

2015年、当社は長崎県平戸市と、ふるさと納税制度の返礼品発送などに関する協定を締結しました。協定締結当時から当社を知る黒田市長に、当社との関係を振り返ってお話いただきました。

長崎県平戸市 市長 黒田 成彦様

くろだ・なるひこ / 2009年より現職。2015年の協定締結当時より、当社のふるさと納税の対応について高い評価を頂いている。



迅速、そして確な配送が決め手

2015年当時、ふるさと納税の返礼品発送の配送業者を選定する際、佐川急便さんにもプレゼンしていただきました。返礼品の数が多く、しかも生鮮食品が大半を占める中で、求めたのは迅速、かつ確な配送でしたが、そのニーズにしっかりと応えていただけたと思い、決定させていただきました。

協定締結後、本社にもお伺いし、お話を伺って驚いたのが、多くの経営層が現場を経験されているということです。送る人と受け取る人の気持ちをつなぐ、その素晴らしい精神が社内全員で共有されており、佐川急便さんと組めて良かったと思えました。

コロナ禍で地域を支えた運輸業者

この2年間、新型コロナウイルスのもたらした行動制限に、地域の各産業が疲弊しました。特に観光業は打撃を受け、地域経済が回らなくなりました。そのような状況下で、運輸業者の皆様がネットショッピングや仕送りなどの配送を献身的に対応いただいたことに、心から敬意を表します。この行動制限の中で、地域経済が何とか保ってこられたのは、運輸業界の皆様のお力添えのおかげだと考えています。

より一層の地域活性化に向けて

この人口減少社会において、点在する集落は徐々に構成員が少なく

なり、こうした生活空間を支えていくことは、自治体にとって移動・輸送手段などにおいて将来大きな課題になります。当然運輸業界の皆様にも運送手段の変革、DXが求められるのではないかと思います。ドローンでの配送や無人運転での輸送、宅配ロボットなど、今はまだ夢物語かもしれませんが、将来実現すれば我々の地域課題も解決に近づくでしょう。地域活性化のカギは、荷物を通じて人と人をつなぐ運輸業界の皆様が握っていると思います。実用化に向けて、実証実験の場所が必要であれば、ぜひ平戸市の農村漁村集落をご活用ください。

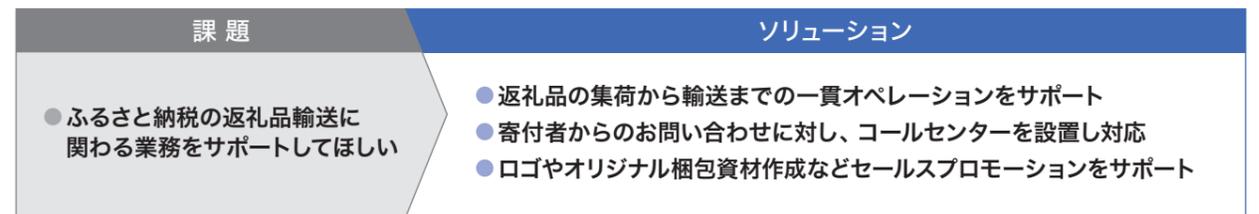


ふるさと納税制度に関わる業務をサポート



佐川急便 担当者より

地域の特産品などの魅力を伝え、経済効果を生み出す「ふるさと納税」。当社は返礼品輸送に留まらず、梱包・出荷作業からセールスプロモーションの領域までトータルサポートいたします。





「友好都市に支援物資を」その想いを届ける



イメージ

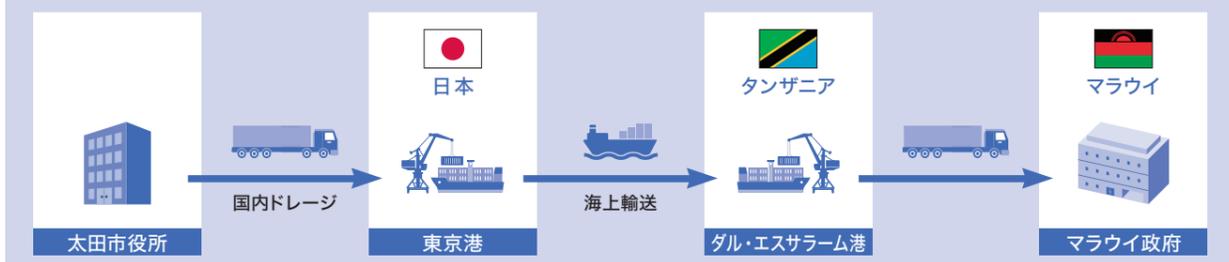
佐川急便 担当者より

太田市から「友好関係にあるマラウイ共和国が、2022年1月の洪水で被災しているため、支援物資を送りたい」とのご相談を頂きました。スムーズな通関を行うため輸出品目についてもアドバイスさせていただきました。



課題	ソリューション
<ul style="list-style-type: none"> ● マラウイ共和国に支援物資を送りたい ● 輸出経験が無く、書類の作成など不慣れな点が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内から海外への一貫輸送 ● インボイスなど必要書類の作成をサポート

解決フロー 事業会社：佐川急便、SGHグローバル・ジャパン



Web物産展で“地方創生”の実現を目指す



イメージ

佐川急便 担当者より

コロナ禍で海外現地での物産展が開催できなくなった各自治体に対し、地域産業を海外の企業へ紹介するWeb物産展をご提案。海外バイヤーへの物産品の輸送までお手伝いいたします。



イメージ

課題	ソリューション
<ul style="list-style-type: none"> ● 海外へ販路を増やしたい ● コロナ禍で海外現地の物産展ができない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外販売を検討、模索されている企業への説明会を開催 ● 地方物産企業から海外バイヤーまでの物産品の輸送をご提案

解決フロー 事業会社：佐川急便、SGHグローバル・ジャパン



街を彩る植物の輸入を全面サポート



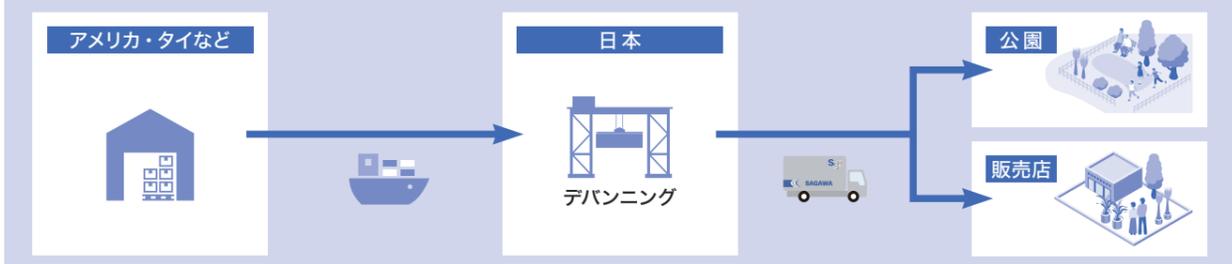
佐川急便 担当者より

和歌山市民の高齢化解決に向けて、若い世代を呼びこむために、街に緑を増やす、植物の輸入をご提案させていただきました。海外での買付から輸入、通関、和歌山市内への輸送までお任せいただきました。

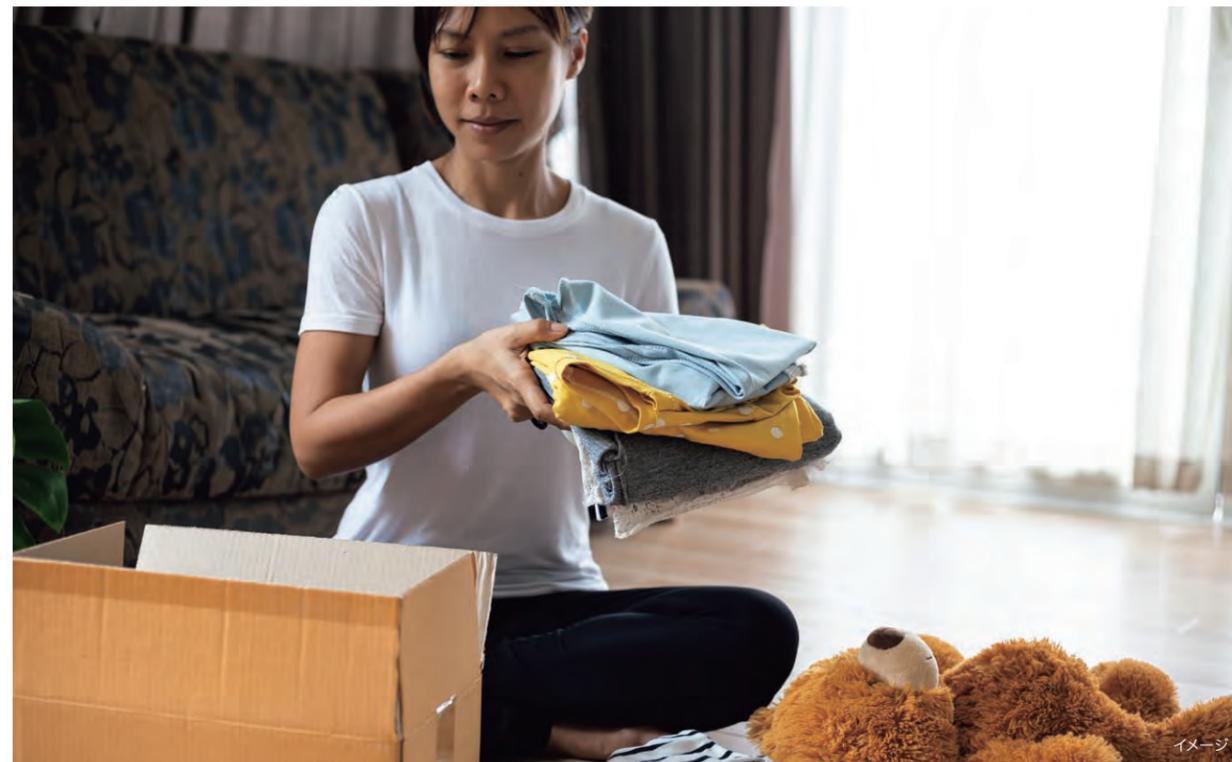


課題	ソリューション
● 市民の高齢化が進む中、若い世代を増やしたい	<ul style="list-style-type: none"> ● アメリカの街づくりの事例を参考に提案 ※街に緑を増やし公園をつくることで、子どもたちが安心して遊べる環境ができる。すると人が集まり、店が集まり、人口も増えるという事例をもとに、植物の輸入をご提案。 ● アメリカ、タイなど現地での買付および通関、輸送

解決フロー 事業会社：佐川急便



外国人実習生の母国への出荷サポート



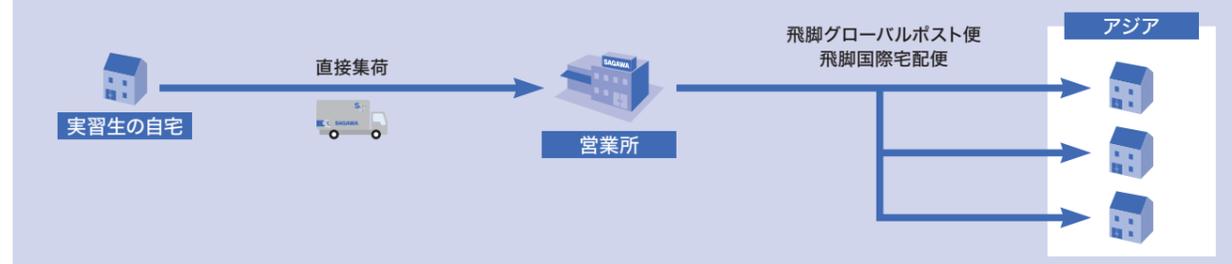
佐川急便 担当者より

アジアからの実習生が母国に荷物を送る際、自分たちで郵便局などに持ち込みをされていました。車を持たない実習生には大変な作業で、その不便さを解消するため、自治体にご提案しました。



課題	ソリューション
● アジアからの技能実習生にとって、母国への荷物の発送を簡単にできるようにしたい	● 母国に発送する荷物を当社が集荷 ※町が窓口となり実習生の荷物を代行出荷

解決フロー 事業会社：佐川急便





生産者と小売店をつないで販路拡大

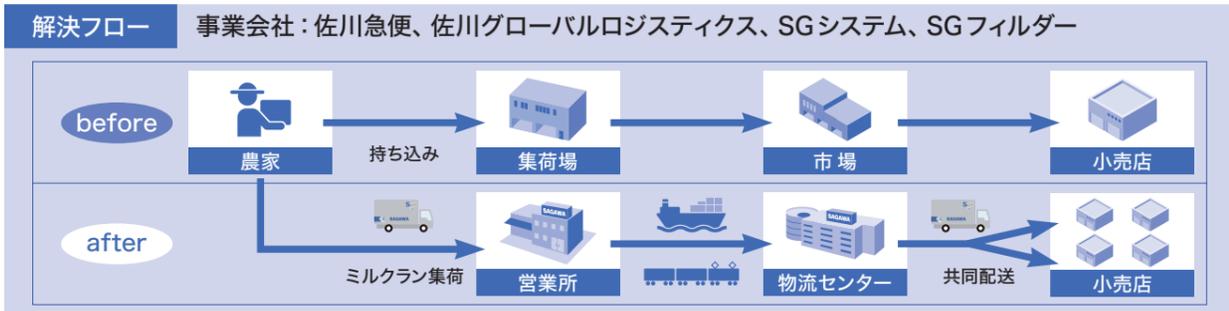


佐川急便 担当者より

販路拡大に悩む農家と、配送費の高騰に悩むスーパーや小売店をつなぐソリューションを提案させていただきました。今後はこのマッチングサービスのプラットフォーム化を進めていく予定です。



課題	ソリューション
<ul style="list-style-type: none"> ● 販路拡大に悩む生産者 ● ドライバー不足による配送費の高騰に悩む小売店 	<ul style="list-style-type: none"> ● 生産者と小売店の県外を超えたマッチングを図る ● モーダルシフトを取り入れながら、コストを抑えつつエコな配送



市場での物流効率を最適化する

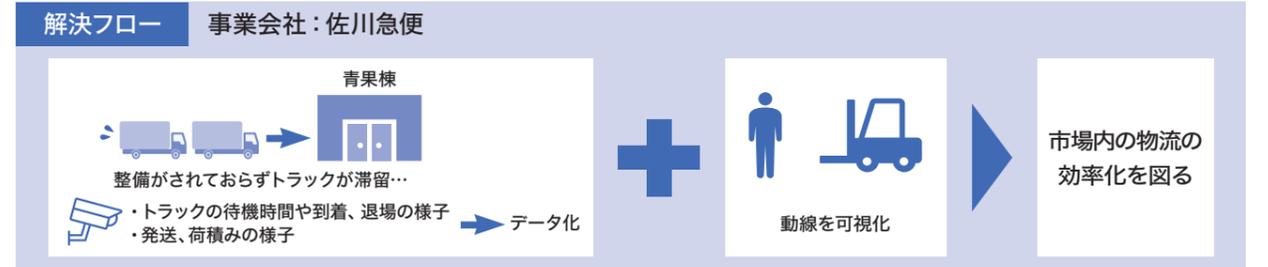


佐川急便 担当者より

卸売市場のコンサルティングは当社でも初の試みです。当社の輸送管理のノウハウや館内物流の実績を生かし、改善が可能です。



課題	ソリューション
<ul style="list-style-type: none"> ● 市場内の物流改善を図りたい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 物流ノウハウを生かしたコンサルティングを実施 ● 市場への車両の入退場情報と録画映像をデータ化 ● システムを使用した動線の可視化など



就労機会の創出をお手伝い



佐川急便 担当者より

障がい者の勤労支援にお困りの自治体に対し、当社の情報ネットワークを生かして就労機会を創出することが可能です。



課題	ソリューション
<ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者の勤労支援として目新しい策が見つからず苦慮している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 当社が受託した地元農産品の選別や梱包業務を福祉施設に再委託



地域のさまざまな課題をドローンが解決



佐川急便 担当者より

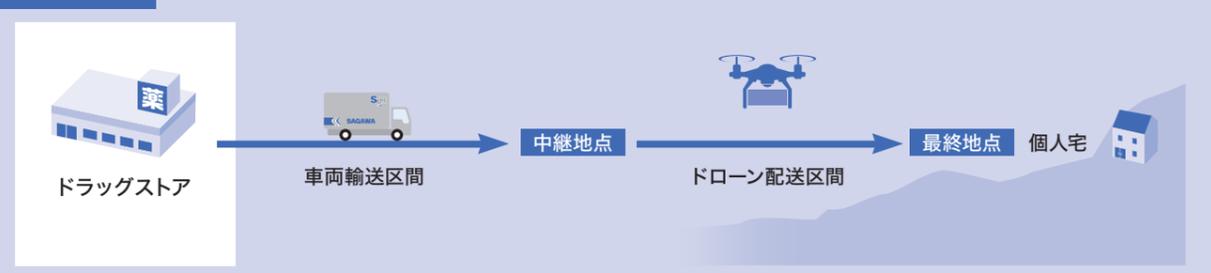
離島・山間部などのトラック輸送が難しい地域に、日用品や医薬品をドローンで輸送する実証実験を実施中です。環境にやさしい輸送手段としても注目されています。

これまでの実証実験の実績

事業名(実施主体事業者/関連省庁)	実施場所
社会変革と物流脱炭素化を同時実現する先進技術導入促進事業(環境優良車普及機構/環境省)	鳥根県 美郷町 香川県 土庄町
サイバー・フィジカル研究拠点間連携による革新的ドローンAI技術の研究開発プロジェクトNEDO/経済産業省	福島県 南相馬市
山間地域の生活利便性向上に向けたドローン配送	東京都(予定)



解決フロー 例: 東京都の実証実験(予定) 事業者: 佐川急便



上記の活用方法以外にも、今後、さまざまな地域課題を解決する手段として、ドローンを活用していきます。

- 災害時の被災地への支援物資輸送
- 農業用ドローン(農薬散布など)
- 建築物の点検調査
- 鳥獣被害対策

貨物と人との“相乗り”でまちを元気に



佐川急便 担当者より

鉄道車両などの空きスペースに荷物を積み込んで輸送する「貨客混載」により、人口減少に直面する地域の交通インフラを活性化します。また、トラックを使用しない輸送により、CO₂排出量の削減も見込めます。



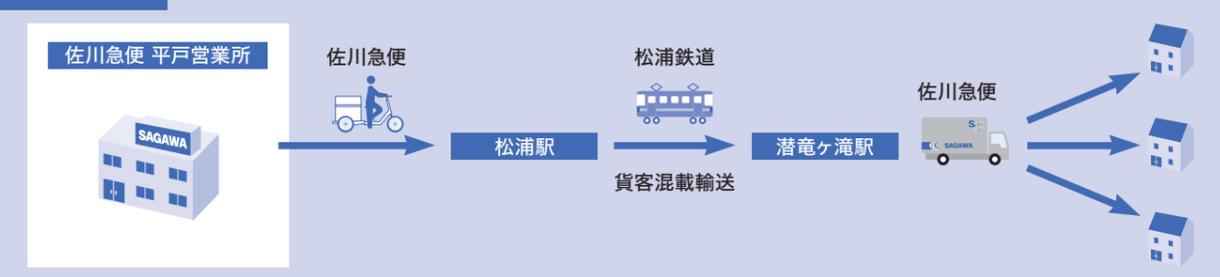
課題

- 地域の交通インフラを活性化したい
- CO₂排出量を削減したい

ソリューション

- 鉄道車両などの空きスペースを活用し、貨客混載で荷物を輸送

解決フロー 例: 松浦鉄道株式会社(長崎県佐世保市)との貨客混載事業 事業者: 佐川急便





自宅療養者に食料品をお届け



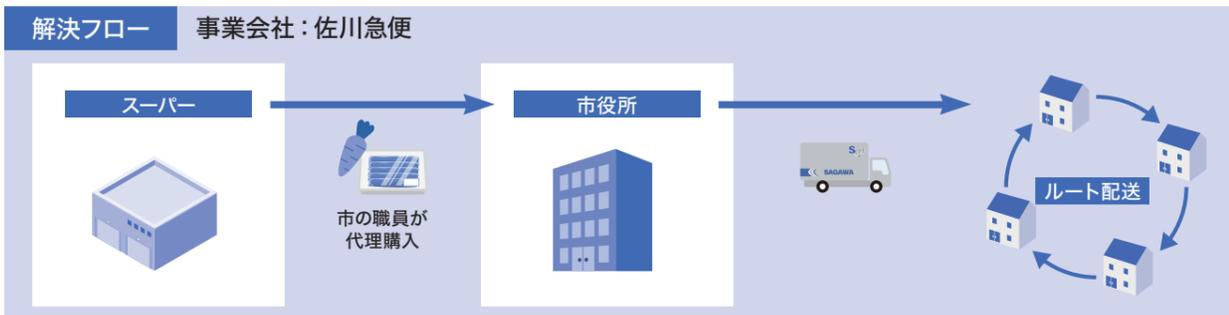
イメージ

佐川急便 担当者より

市役所の方と連携することで、コロナ禍で買い物が困難な状況にある方の支援に、物流を通して携わることができました。今後はこのスキームを高齢者の買い物支援などに展開していく予定です。



イメージ



宅配BOXが地域の交通課題を解決

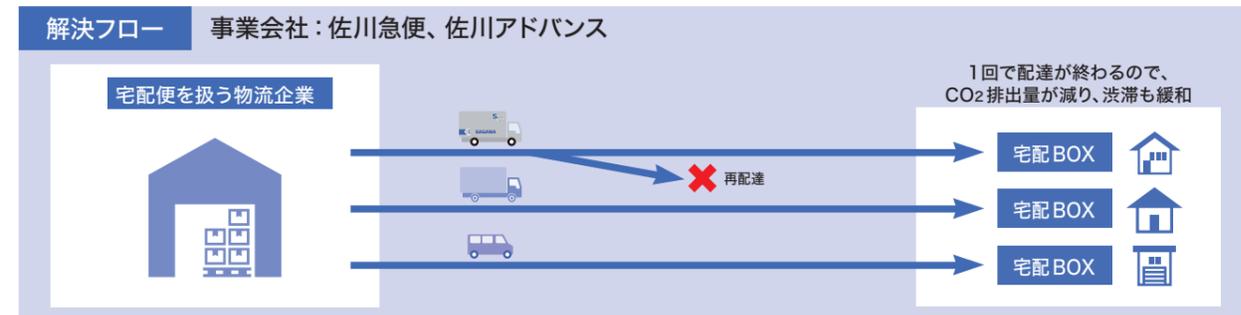


佐川急便 担当者より

宅配BOXを導入することで、物流企業の再配達回数を減らすことができ、地域内の渋滞緩和やCO2排出量の削減を実現します。また、コロナ禍での非接触による受け取りも可能になります。



CO₂ 排出量削減による
大気汚染防止に貢献





環境



提案

街中にEV充電設備及びLED照明を設置



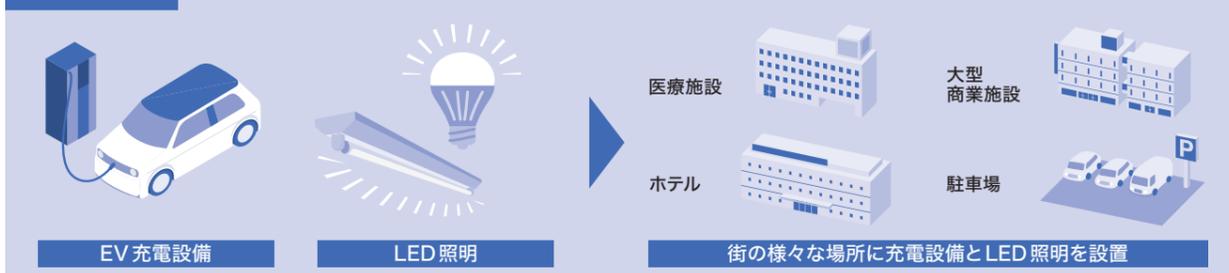
佐川急便 担当者より

今後、省エネが進む世の中で、EV充電設備及びLED照明の設置は自治体の環境対策、省コストにつながると考え、ご提案しています。グループの力で、販売、デザイン計画、施工、保守まで一貫した対応が可能です。



課題	ソリューション
● 省エネ時代を迎えるにあたり、公共施設などのインフラの整備が必要	● 公共施設、大型商業施設、ホテル、駐車場へのEV充電設備およびLED照明設置により、環境対策、省コスト化が可能に

解決フロー 事業会社：佐川急便、SGムービング



環境



提案

自治体に家電回収サービスを提供



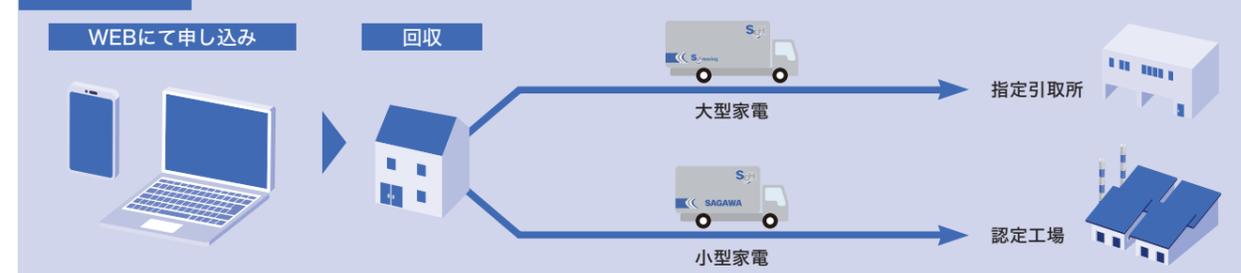
SGムービング 担当者より

家電4品目(「エアコン」「テレビ」「冷蔵庫・冷凍庫」「洗濯機・衣類乾燥機」)の回収サービスを提供しています。スマートフォンでの簡単受付、家電リサイクル法の順守に高い評価を頂いています。



課題	ソリューション
● 家電4品目の処理について、不法投棄や処理方法の問い合わせなどの対応が大変	● WEBで申し込まれた個人宅に家電を回収しに行く ※離島など一部エリア除き全国対応 ● イエロー券(統括管理事業者)を発行できるため、排出者が事前にリサイクル券を用意する手間が不要

解決フロー 事業会社：佐川急便、SGムービング



クーポンの電子化で業務を効率化



イメージ

SGシステム 担当者より

SGシステムの持つ高精度なスキャニング技術を生かし、使用済みの地域限定クーポンのデータ化およびデータ納品作業を代行しました。役所、加盟店、宿泊施設などの業務効率化を図ることができました。



スキャニングセンター

課題

- 使用済みの地域限定クーポンを効率良く回収・保管したい

ソリューション

- 加盟店に換金が必要なキットを送付し、後日回収
- クーポンをスキャンしデータ化した後、役所へ納品

解決フロー 事業会社：佐川急便、SGシステム



広報誌で地域住民との“架け橋”を



佐川印刷 担当者より

京都府より、若年層をはじめ幅広い年齢層に広報誌を読んでもらえるようにしたいとの要望を頂き、Webへの転用をより意識した誌面デザインを提案しました。また、撮影や取材など一連の制作プロセスもご対応しています。



イメージ

課題

- 広報誌を、幅広い年齢層に読んでもらえるようにしたい
- SNS及びWebへの連動も踏まえたデザインにしたい

ソリューション

- 広報誌のデザインご提案
- Webサイト、映像コンテンツ、広告のご提案

解決フロー 事業会社：佐川印刷



ワンストップでマルシェ開催をお手伝い



佐川アドバンス 担当者より

地域の農林水産物・加工品の需要を喚起するため、首都圏でマルシェを開催。会場手配から設営、商品配送、代理販売まで、一括でお任せいただき、対応しました。



課題

- 首都圏での販路を拡大したい
- 特産品の魅力を発信し認知度を向上したい

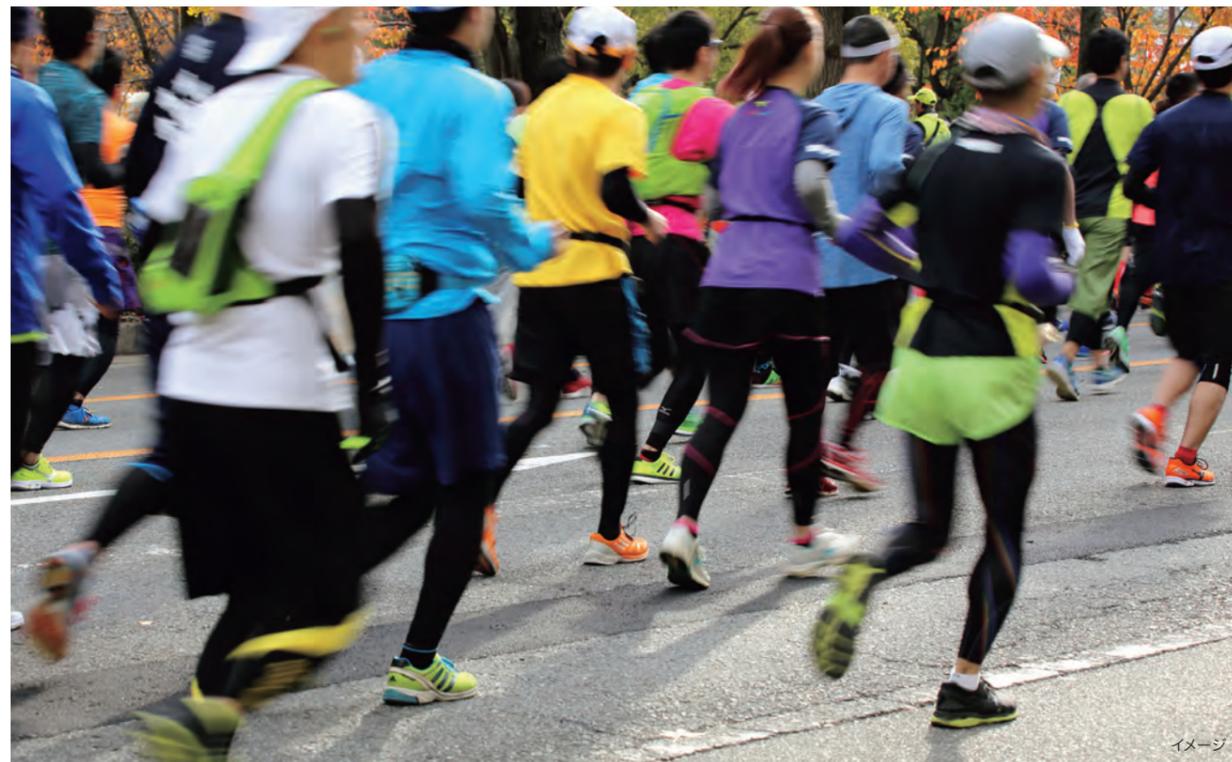
ソリューション

- 高い情報発信力を有する首都圏でマルシェを開催
- 会場選定から代理販売までマルシェ開催に関する大部分をサポート
- 首都圏の消費者との直接的な接点を創出

解決フロー 事業会社：佐川急便、佐川アドバンス



グループの力でマラソン大会を支える



佐川急便 担当者より

コロナ禍でマラソン大会は中止となり、手荷物預かりなどのサポート業務は実施できませんでしたが、自治体のご要望に臨機応変に対応し、参加者への配布物の流通加工と配送を実施しました。



課題

- マラソン大会の運営をスムーズに行いたい

ソリューション

- 事前配布物の準備、配送から選手の手荷物預かりまで、マラソン大会の運営をサポート（今回は大会中止により、配布物の流通加工業務と配送を実施）

解決フロー 事業会社：佐川急便、佐川グローバルロジスティクス、SGシステム、SGモータース、佐川印刷





観光客で賑わう温泉街にスムーズな物流を

11 提案

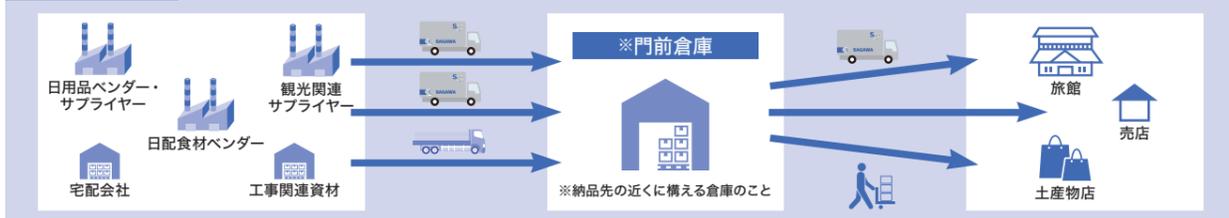
佐川急便 担当者より

温泉街のような道が狭い地域への納品のため、門前倉庫を設置。その運営から輸送までを一貫してお任せいただくことで、スムーズで安全な集配を実現します。



課題	ソリューション
<ul style="list-style-type: none"> 温泉街は道が非常に狭く、納品車両が入れない 観光シーズンには歩行者も多く納品に時間がかかる 	<ul style="list-style-type: none"> 温泉街の旅館や売店などに関するサプライヤーのための門前倉庫を設置 その運営と、その倉庫を拠点とした集配を行う

解決フロー 事業会社：佐川急便



地域のお祭りのPR活動をサポート

8 成約 愛知県名古屋市

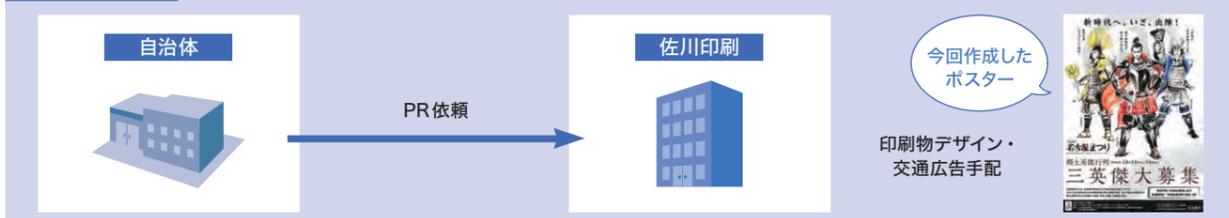
佐川印刷 担当者より

名古屋市の名古屋まつりをPRするためのポスター制作、交通広告手配などを行いました。地域住民に、より愛着を持っていただくよう、印刷物のデザインも工夫しました。



課題	ソリューション
<ul style="list-style-type: none"> 地域のお祭りを広くPRしたい 	<ul style="list-style-type: none"> 印刷物をデザインからご提案することで、地域住民により愛着を持っていただくことが可能 交通広告の手配も行えるので、広くイベントをPRできる

解決フロー 事業会社：佐川印刷



教育現場のICT機器導入後も支援

4 提案

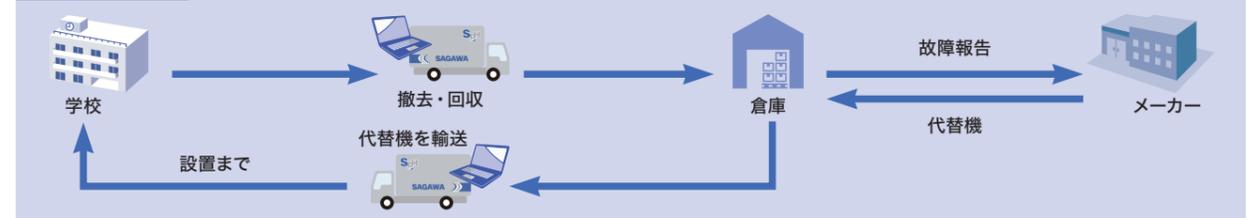
佐川急便 担当者より

GIGAスクール構想の実現に向け、パソコンなどの搬入や設置に関わらせていただきましたが、その後の故障などの課題にも対応するためご提案しました。



課題	ソリューション
<ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール構想で導入したパソコンのうち、故障したものをメーカーまで輸送したい 	<ul style="list-style-type: none"> 学校で故障品を回収し倉庫まで輸送 メーカーから学校まで精密機器輸送サービスで代替機を輸送

解決フロー 事業会社：佐川急便



地域の安全と子どもたちの笑顔を守る



「さがわきゅうびん交通安全教室」は、子どもたちの安全意識を高める目的で開催。2019年度は、全国で607回実施し、61,122名もの方々が参加しました。
※2020年度からコロナ禍により、開催を休止しています。

佐川急便 担当者より

「未来ある子どもたちを悲惨な事故から守りたい」という強い思いを胸に開催しています。地域の子どもたちに交通ルールを守ることの大切さを、分かりやすく伝えたいと思っています。

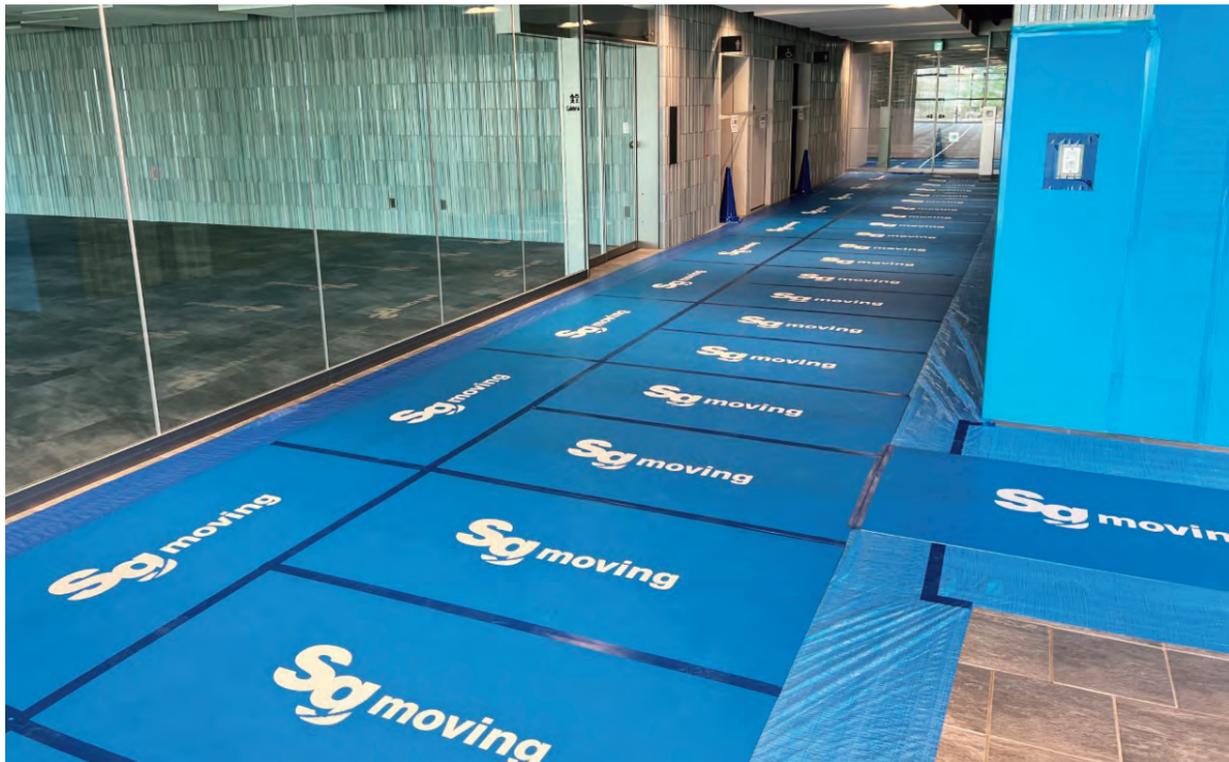
さがわきゅうびん交通安全教室のポイント

- その地域にある営業所で働くドライバーや従業員が開催
- 子ども目線に立ち、実際に使用しているトラックなどをを用いた分かりやすい内容



県庁舎まるごと移転をトータルサポート

11 12 成約



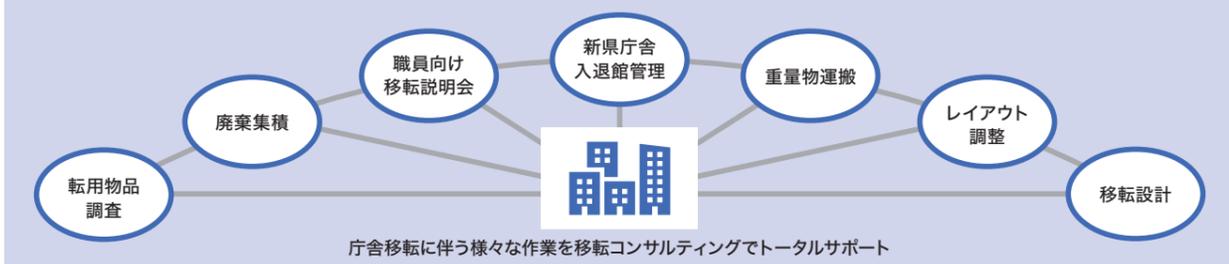
SGムービング 担当者より

県庁舎の移転プロジェクト全体をマネジメントしました。過去の庁舎移転実績のノウハウを生かして移転に関するさまざまな業務を実施。移転担当の職員の手間を省くことができました。



課題	ソリューション
●新しい県庁舎への移転に対して何から始めれば良いかわからない	●経験豊富な移転のプロが専任担当者となり、移転プロジェクト全体をマネジメント ●各部門や関係各社への細かいスケジュール調整を実施

解決フロー 事業会社：佐川急便、SGムービング



震災後の復旧護岸工事に貢献

11 12 成約



佐川急便 担当者より

当社では、過去に工事・建設に必要なコンクリートブロック輸送の実績があります。その経験を生かして、東日本大震災後の復旧工事に貢献することができました。

課題	ソリューション
●護岸工事に必要なコンクリートブロックを輸送するために、短期間で多数の最適な車両を手配したい	●全国のネットワークを駆使し、最短でコンクリートブロックを輸送するのに最適な車両を提供する

解決フロー 事業会社：佐川急便、佐川グローバルロジスティクス



小学校・児童館に本をお届け

4 10 成約 東京都足立区

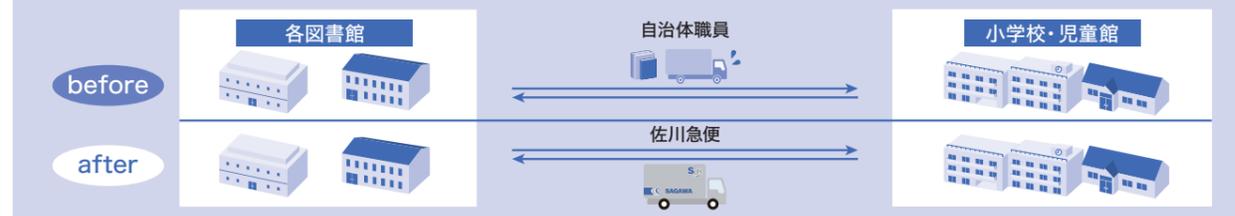


佐川急便 担当者より

図書館から、小学校・児童館に図書配送・回収を行っています。人員不足でお困りの自治体の力になれたこと、図書配送を通じて地域に貢献できたことが嬉しいです。

課題	ソリューション
●人員不足で、迅速に本の配送および回収ができる業者を探していた	●迅速・確実な図書配送および回収作業 ●ご担当者と密に連絡を取り、緊急案件にも迅速に対応

解決フロー 事業会社：佐川急便 自治体職員が対応していた図書配送・回収を佐川急便が対応





グループの物流ノウハウを結集し、コロナ関連業務をトータルサポート



新型コロナウイルス感染症が広がる中、コロナ関連業務にさまざまなソリューションをご提供しています。

検査キットや食料の適切な配布をサポート

成約



佐川急便 担当者より

抗原検査キットや自宅療養者に向けた食料を、お届け先別に小分け、梱包し出荷しています。個人宅の場合は、感染の可能性があるため、非対面での配達にも対応。また、コールセンター業務も行います。

抗原検査キットの配送



製造業者から納品されたキットの検品などを行い、出荷します

自宅療養者への食料の配達



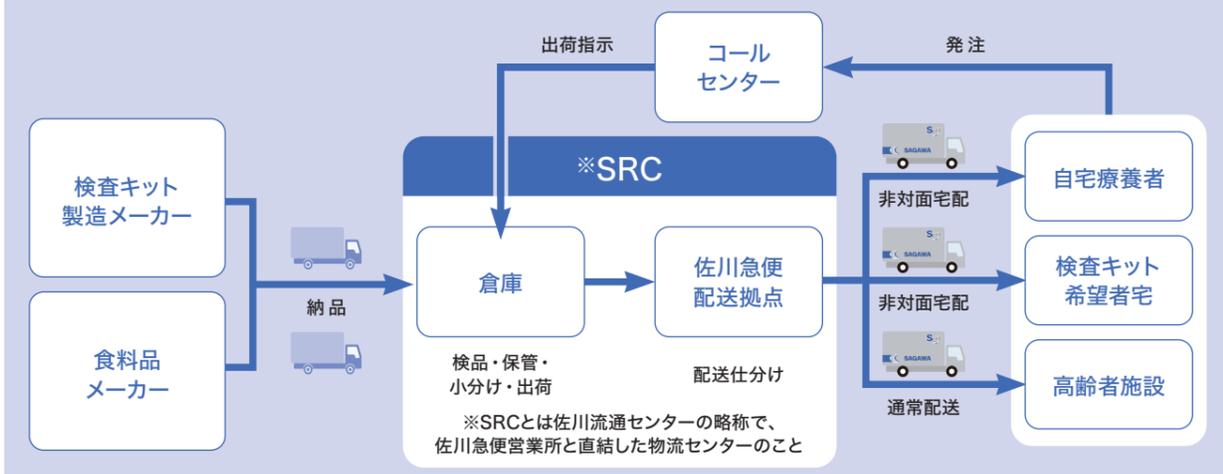
外出できない自宅療養者のために食料（レトルト食品など）をお届けします

コールセンター業務



検査キットの希望者などに対応するコールセンター業務も行います

解決フロー 事業会社：佐川急便、佐川グローバルロジスティクス



ワクチンを迅速に、確実に届ける

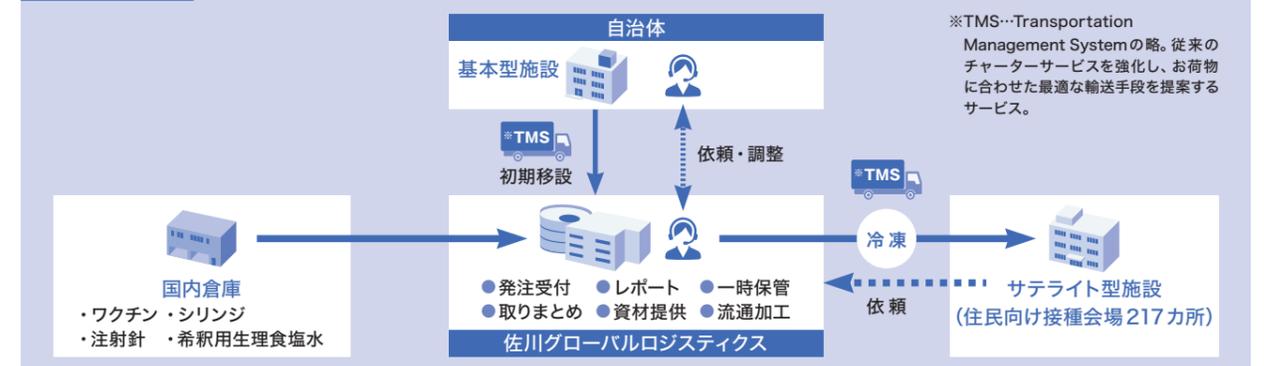
成約



佐川急便 担当者より

チャーター車両の手配、佐川グローバルロジスティクスによるワクチンの保管・仕分け業務のほか、温度管理をしながらの接種会場への輸送など、ワクチン接種の体制を早急に構築しました。

解決フロー 事業会社：佐川急便、佐川グローバルロジスティクス



予診票のデータ化で業務の効率化を実現

提案



佐川急便 担当者より

これまで紙で保管していた新型コロナワクチンの予診票を、AIを活用した独自開発のOCR(文字認識)技術で読み取ってデータ化。データ保管することで、個人名などで検索も可能になります。



災害備蓄品の調達～全国配送まで対応

11 12 提案

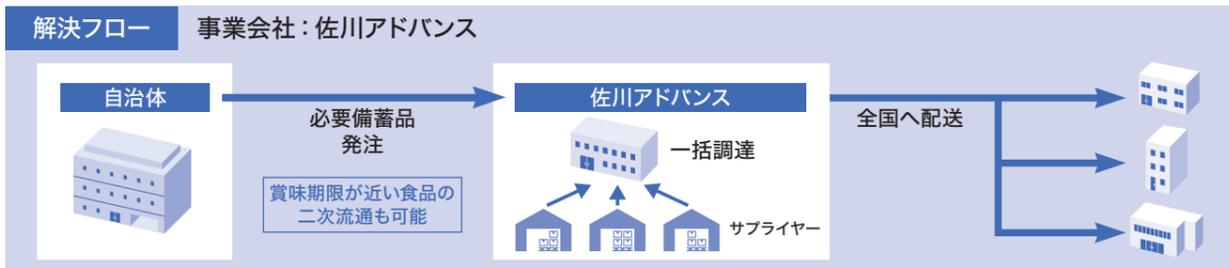
佐川アドバンス 担当者より

グループの総合力で災害備蓄品の調達・保管・全国配送が可能です。また自治体側で保管する賞味期限が近い食品の二次流通もお任せください。



イメージ

課題	ソリューション
● 食料品などの災害備蓄品を全国（税務署や国税局）に届けたい	● 備蓄食品やハード品（トイレやヘルメット）を調達し、全国650カ所へ配送



突然の災害への備えを万全にする防災商品

佐川印刷 担当者より

地震や台風、集中豪雨などの自然災害が多発する中、地域住民の皆様の安全を確保するとともに、早期事業再開につなげるための、さまざまな商品を取り扱っています。



備蓄品の適正配置、適正在庫の整備に貢献

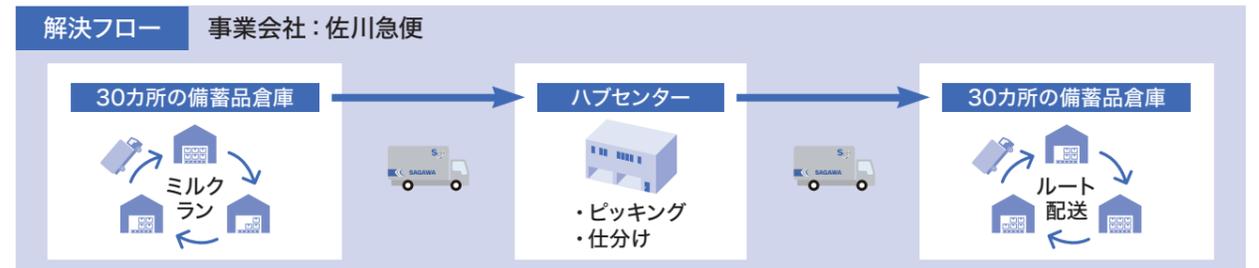
12 13 成約

佐川急便 担当者より

「災害備蓄品の管理などについて全く知識がないので助けてほしい」というご依頼に対し、当社の持つノウハウを生かすことができました。



課題	ソリューション
● 区内30カ所の倉庫にある災害備蓄品の適切な保管方法が分からない	● 備蓄品の再配備数量に合わせた運行計画の策定および輸送 ● 各拠点に合わせた保管レイアウトへの変更



地域との連携で大規模災害に備える

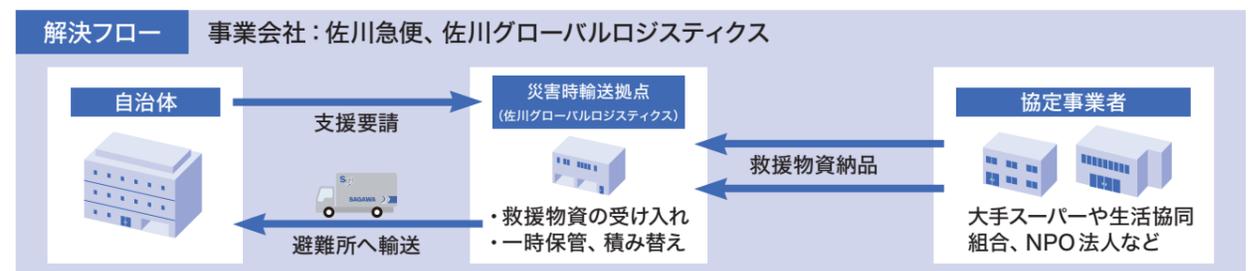
11 17 成約 千葉県船橋市

佐川急便 担当者より

船橋市との災害協定に基づき、大規模災害発生時に救援物資の輸送拠点を設置・運用するスキームを構築しました。自治体・協定事業者との合同訓練にも参加しています。



課題	ソリューション
● 大規模災害に備えて、救援物資の供給体制を整えたい	● 佐川グローバルロジスティクスの物流倉庫を輸送拠点として活用し、当社が物資輸送を担当 ● 平時から自治体・協定事業者との合同訓練に参加



当社の災害支援活動

当社は、大切な社会インフラである物流を支える事業者として、地域の皆さまの「安心」「安全」に貢献するべく、有事における災害支援活動に取り組んでいます。

当社の支援活動についてまとめた動画を次の二次元コードからご覧いただけます。



1995年1月	2011年3月	2016年4月	2017年7月	2018年7月	2019年9~10月	2021年7月
阪神・淡路大震災	東日本大震災	熊本地震	九州北部豪雨	西日本豪雨	房総半島台風(台風15号) 東日本台風(台風19号)	伊豆山土砂災害
当時戦後最大の惨事とされたこの時の経験が、当社の災害支援活動の礎となりました。	支援要請元 日本政府の緊急災害対策本部	支援要請元 熊本県・熊本市	支援要請元 朝倉市役所(福岡県)	支援要請元 三原市役所(広島県)	支援要請元 千葉県・宮城県丸森町	支援要請元 熱海市役所(静岡県)
 駅を臨時的集積場として活用	 自衛隊の先導を受け、被災地に向かう当社の救援部隊	 全国から集まった支援物資	 グループ各社が連携して救援物資輸送を実施しました	 物資の入荷から保管、配送までサポートしました	 避難所に大量の救援物資を届けました(千葉県) 丸森町では避難所に食料などを配送(宮城県)	 熱海市における支援活動の動画はこちらから 専門性を持つグループ各事業会社が合同で対応

救援物資輸送事例紹介 1 東日本大震災 2011年3月~



東日本大震災では、ライフラインを担う物流網も壊滅的な被害を受けました。当社では即日災害対策本部を設置し、発生2日目にはトラック100台からなる救援部隊を派遣。輸送網の迅速な復旧に取り組み、2週間以内に全国の輸配送網を再開させました(一部地域を除く)。さらに、石巻市、東松島市、女川町からの支援要請を受け、274の避難所に対する救援物資配送を展開。7月からは、石巻市の要請に基づき、自衛隊撤収後の救援物資管理業務も担いました。

スピード感を持った事業再開

3/11 金 京都本社および当時の本社東京本部に、災害対策本部を設置。	3/13 日 当時の関東支社から、トラック100台、200人の救援部隊を派遣。	3/17 木 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県で、「営業店止めサービス(当時)」を再開。	3/18 金 福島県で「営業店止めサービス」を再開。	3/22 火 青森県、秋田県、山形県で集配を再開。いわき店、相馬店で「営業店止めサービス」を再開。	3/24 木 被災地の一部エリアで集荷・配達を再開。全国の輸配送網を復旧させる(一部地域を除く)。
--	--	--	---	--	--

救援物資輸送事例紹介 2 伊豆山土砂災害 2021年7月~



2021年7月3日(土)、記録的な豪雨により発生した伊豆山土砂災害のため、甚大な被害を受けた静岡県熱海市伊豆山地区。熱海市より災害救援物資輸送の依頼を受け、物資の保管・管理、避難所への物資輸送などを行いました。

- 熱海市の課題**
- 1 市に寄せられる支援物資の保管場所を確保できず受け付けを停止
 - 2 災害発生後の避難先から新たな避難所に数百名分の荷物を移動したい
 - 3 避難所への救援物資輸送を一括して任せたい

課題解決フロー

